日本鋳造工学会東海支部　2025 年度事業報告

（規約 No.3-7-1）

1．2025 年度支部総会

開催日：2025 年 4 月 11 日(金)　　開催地：シャインズ(愛知県刈谷市)［ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ］

関連行事： 2024 年度委員会活動報告，支部表彰式

［支部表彰］

東海支部賞 11 名，東海技術賞 2 名，岩田奨励賞 3 名，功労賞 1 名，功績賞 1 名

感謝状 7 サークル　※表彰者名簿は別掲載

2．理事会

6 回開催（4/18, 5/9～5/22, 7/10, 10/31, 12/12, 3/6）：原則 **web 開催**

※5/9～5/22：**書面（メール）**，　12/12：**ハイブリッド（ﾘｱﾙ+Web）**

3．拡大企画委員会

6 回開催（5/9, 7/4, 9/24, 12/5, 2/6, 3/18）　※出席者：支部長,委員長,部会長,企画委員

・支部の事業運営戦略課題を協議，対応を決定.

・支部事業計画全般の取りまとめ，運営管理を実施．また，企画委員会担当イベント（**技術講演会**，**技術研修会**，他）の開催企画＆運営を実施.

・支部運営委員向け情報発信（SharePointOnline）

支部行事，役員会情報（議題，報告資料，議事録），運営規約（規程，内規，要領 約 240 件）などをサイトに掲載，最新情報の共有化・管理を実施.

［委員会主催イベント］

3-1．**支部技術講演会**（愛知県）

(1)**鋳造技術講演会**

開催日：2025 年 10 月 24 日(金)　　開催地：シャインズ［ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ］

講演テーマ・講演者

・「導入：AI とは？」　名古屋大学 情報学研究科　出口 大輔

・「材料組織画像に基づく AI 特性予測技術の開発とデータ準備・解釈の課題」　産業技術総合研究所 村上 雄一朗

・「外観検査自動化のための画像処理・AI 技術 －基礎知識と産学連携事例－」　中京大学 工学部機械システム工学科　青木 公也

・「実例 1：AI を活用した作業姿勢分析」　㈱豊田自動織機　大竹 一世

・「実例 2：鋳造ビッグデータ分析ツールの開発」　㈱アイシン　小花 光博

(2)**会員交流会**

開催日：2025 年 10 月 24 日(金)

開催地：シャインズ

3-2. **支部技術研修会**

(1)**カーボンニュートラル研修会**　　**★2025 年度新規取組み**

開催日：2025 年 9 月 5 日（金）

開催地：シャインズ　[ﾘｱﾙ開催]

内容：CN カードゲーム体験と講演

講演テーマ・講演者：

・「ファシリテーターとして CN 活動への思い」　㈱トウチュウ　前田 真輝

・「CN 寄添い活動（仕入先様困り事相談）」　トヨタ自動車㈱　梶本 哲也

４．人材育成委員会

２回開催（5/30，1/30）＋**代表者会議**（10/17）

・支部人材育成行事の運営管理を実施.

(1) YFE 懇話会の運営管理：4 回／年

［委員会主催イベント］

4-1. **技術講習会**　※鋳造カレッジ受講資格行事

開催地：シャインズ［ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ］

(1) 鋳鉄の基礎講座：2025 年 6 月 28 日(土)

・「鋳鉄の組織とその特性」　名古屋工業大学　渡辺 義見

・「鋳鉄溶解の基礎と応用」　㈱木村鋳造所　岩見 祐貴

・「生型管理技術の基礎」　㈱マツバラ　川島 浩一

・「鋳鉄鋳造方案の基礎」　三重県工業研究所　近藤 義大

・「ＣＡＥに基づく欠陥予測とその対策事例」　アイシン高丘㈱　道岡 裕也

(2) 鋳鉄の中級講座：2025 年 8 月 30 日(土)

・「有機鋳型と鋳型に起因する鋳物不良について」　㈱瓢屋　曽根 孝明

・「鋳型管理技術と鋳型に起因する鋳物不良；生型」　㈱マツバラ　川島 浩一

・「鋳鉄の材質特性とその評価法」　近畿大学　理工学部　淺野 和典

・「鋳鉄溶解でのエネルギー使用実績とカーボンニュートラルへ向けた省エネの取り組み」
富士電機㈱　植村 浩

(3)アルミニウム鋳造講座Ⅰ：2025 年 8 月 2 日(土)

・「鋳物用アルミニウム合金の溶解・溶湯処理技術」
（株）大紀アルミニウム工業所　團野 瑛章

・「鋳物用アルミニウム合金の特性」　日本軽金属㈱　織田 和宏

・「アルミ合金鋳物の欠陥発生原因とその対策、ならびに砂型鋳物の最近の課題」
㈱マルサン木型製作所　林 壮一

・「アルミニウム合金鋳物の製品設計と方案設計技術」　ヤマハ発動機㈱　中西 崇雄

・「ＣＮ実現に向けた自動車用アルミニウム材料の品質と課題」
トヨタ自動車㈱　仲西 真由美

(4)アルミニウム鋳造講座Ⅱ：2025 年 9 月 6 日(土)

・「アルミニウム鋳物金型鋳造塗型技術」　ディレクトセン房㈱　下村 佳之

・「ダイカスト潤滑剤・離型剤について」　トヨタ自動車㈱　田端 英二

・「ダイカスト金型とそのメンテナンス」　㈱豊田自動織機　佐藤 良輔

・「ダイカストマシンの機能と性能」　芝浦機械㈱　相田 悟

・「ダイカストの品質向上技術」　リョービ㈱　井澤 龍介

4-2. 若手討論会＆他社や学会の知見を得る会

静岡 FC 会，東海鋳造技士会と連携，参加企業の困りごとの解決に向けた勉強会を現地で開催.

(1) **東海鋳造技士会**

開催日：2025 年 7 月 18 日(金)　　開催地：シャインズ

討論会テーマ：「**鋳造の未来を共に創る**」with 曼荼羅チャート

(2) **あな上げ勉強会(静岡 FC 会)**

開催日：2025 年 11 月 5 日(水)　　開催地：静岡市産学交流センター

討論会テーマ：「**鋳造の品質管理**」

4-3. 理系学生応援プロジェクト

・**高校生**：2025 年 8 月 19 日(火)，20 日(水)　豊橋技術科学大学
豊橋技術科学大学の学内イベントとの共催で開催．対面実習による指輪のデザインと鋳造を実施.

・**中学生**：2025 年 8 月 4 日(月)　豊田高専
高専生が講師となり説明，鋳型作りまで実習指導.

・**小学生・中学生**：2025 年 8 月 7 日(木)　豊田高専
高専生＆技術職員による「ものづくり体験記」

4-4. **鋳造技術対談と若手技術者フォーラム**　　**本部奨励賞** 推薦資格対象イベント

学生が企業技術者との交流を通して、”モノづくり”に興味を持つ機会を提供.

開催日：2025 年 11 月 3 日(月)　※祝日　　開催地：大同大学

内　容：

(1)若手鋳造従事者による鋳造の仕事の紹介

・**『鋳造工場における自動化取り組み』**　㈱豊田自動織機　松澤 知之

・**『鋳造解析の業務内容とやりがいについて』**　アイシン高丘㈱　角田 莉菜

・**『化学系から鋳造業界へ　～”ものづくり”の現場に惹かれた理由～』**
㈱木村鋳造所　大川 凜乃

・**『自動車会社における鋳造』**　トヨタ自動車㈱　田中 靖章

・**『鋳造設備設計業務の面白さと苦労について』**　新東工業㈱　山口 宙

(2)若手技術者とのランチョントーク

(3)岩田奨励賞受賞者講演

・**『アルミニウムのアップグレードリサイクル技術の開発』**
国立研究開発法人 産業技術総合研究所　志賀 敬次

(4)学生ポスターセッション

・**「アルミ溶湯における攪拌を利用した介在物除去に関する水モデル実験による検討」**
名古屋大学大学院　舘 直輝

・**「アルミニウム合金ダイカストにおける断熱スリーブへのラドル注湯時の熱流動挙動」**
大同大学大学院　瀬尾 優揮

・**「機械学習による回収生型砂冷却プロセスモデリングの試み」**
大同大学大学院　髙山 亮成

・**「自動車空調システムにおける生体情報と心地良さの関係調査―恒温室実験―」**
豊田工業高等専門学校　放生 樹

・**「Mn を添加した片状黒鉛鋳鉄の材料特性評価」**
鈴鹿工業高等専門学校　赤尾 昇宥

・**「生型砂搗き固め解析における粒度分布の取り扱い方法」**
大同大学大学院　下前 友雄紀

・**「亜鉛合金重力鋳造における機械学習を用いた熱伝達係数の同定」**
大同大学大学院　三好 尚輝

・**「自動車空調システムにおける生体情報と心地良さの関係調査―自動車実験―」**
豊田工業高等専門学校　山下 翔琉

・**「基地組織の異なる球状黒鉛鋳鉄の摩擦摩耗特性」**
鈴鹿工業高等専門学校　長井 優太郎

(5)技術交流会

4-5. 「4 つのシンカ」合同発表会

支部研究部会（鋳鉄，非鉄，鋳造先端）と YFE 懇話会の代表テーマ講演を実施、技術相互交流を図った．

開催日：2025 年 11 月 14 日(金)　　開催地：シャインズ［ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ］

内　容：

(1)講演会(支部 4 部会 代表テーマ講演)

・「2025 年度東海鋳鉄鋳物研究部会活動報告及び鋳鉄の熱分析に関する各種結果報告」
Casting Service　菅野 利猛

・「非鉄鋳物研究部会における学生・企業マッチングの試み」
㈱Anotherworker　金澤 賢一

・「アルミニウム合金の電磁撹拌凝固過程のその場観察：溶湯流動下における凝固過程理解の深化」　国立研究開発法人 産業技術総合研究所　志賀 敬次

・「CN に向けた電動式造型機，油圧レス生型電動ラインの開発」
KANAMORI SYSTEM Inc.　松島 直純

(2)現地参加者交流会

4-6. 鋳物コンテスト

本部主催人材育成イベント［鋳物コンテスト］に大同大学，豊橋技術科学大学の 2 校が参加．課題＜スマホスタンド＞の鋳造方案検討を実施．

参加学生（3 名）が 2025 年 11 月 15 日(土)に課題実鋳込みに立会．その後，12 月 22 日（月）課題実践発表会にも参加，方案検討＆実鋳込みの状況を発表した．

鋳込み品の評価審査は 2026 年 2 月 25 日（水）に本部 YFE 委員会関係者が実施．5 月 22 日から開催される全国講演大会で審査結果を発表，表彰される予定．

5. 研究部会委員会

2 回開催（6/27，1/30）＋**代表者会議**（10/17）

研究部会（3 部会）のとりまとめと運営管理.

(1) 鋳鉄鋳物研究部会　　：4 回／年

(2) 非鉄鋳物研究部会　　：4 回／年

(3) 鋳造先端プロセス研究部会　：4 回／年

6. 編集委員会

2 回開催（5/29，7/17）

現場技術改善に関する Web 形式の**ワイガヤ交流会**を会員企業と開催（4 回）

改善事例ライト投稿に結び付けた．さらに改善事例フルの投稿をサポート.

［実績］

・**アーレスティ熊本**（8/7）⇒　掲載**済**

・**トヨタ自動車**（8/22）

→フル投稿へ種別変更（原稿査読：10/7，10/16）⇒　12 月投稿**済**

・**木村鋳造所**（11/6，2/24）⇒　原稿修正 **3 回目**

7. 広報委員会

4 回開催（5/8，8/21，11/11，1/21）

・会員内外への広報情報は，現支部ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ（Word Press）で運営.
一方，支部運営に関する情報は Share Point Online を活用，役員，部会長，実務担当，事務局間の常時情報共有できる環境づくりを企画委員会と連携して実施.

・本年度の新たな取組みとして，**支部 LINE 公式ｱｶｳﾝﾄを開設**.
会員内外への情報発信を強化（登録者数:118 名，12/31 時点）

8. 財務委員会

5 回開催（7/25，9/1，12/1，2/18，4/2）

「**財務 3 基準の遵守**」に向けた四半期単位の予算管理，「インボイス制度対応」を本部と連携して運用中．予算原単位による活動費の予算・実績管理を実施.

9. 事務局会議

7 回開催（4/16, 6/19, 8/22, 10/3, 11/20, 1/16，2/18）

支部運営に関する課題や対応などを事務局担当企業の代表者，実務者で共有する場として開催.

10. 支部表彰選考委員会

4 回開催（9/12，9/26，11/20，1/9）※事前打合せ含む

支部の若手技術者、学生の育成のため表彰制度を用いてサポート.
※推薦候補者を見える化，育成フォロー.

⇒**選考会務改善提案**　※'26 年度から実施予定

・審査員による事前投票の実施　　・副賞（記念品）の見直し

［委員会主催イベント］

10-1. 支部受賞者講演会

'24 年度受賞者による技術講演を実施.（除く，東海支部賞，功労賞）

開催日：2025 年 6 月 13 日(金)

開催地：Web 形式

内 容：技術講演 6 件 （功績賞 1 件，東海技術賞 2 件，岩田奨励賞 3 件）

11. 本部代議員候補者選出委員会

2 回開催（4/23，5/9）※事前打合せ含む

'26・27 年度 本部代議員候補者の選出を要領に基づき実施.

12. 支部役員選考委員会

6 回開催（8/7，10/27，12/2, 1/13, 1/16, 2/18）

支部規則に沿った役員、活動運営委員の選考を実施.
⇒ **選考会務効率化提案**：役員選考作業手数の改善提案，次回（27 年度）検証予定.

13. 第 185 回全国講演大会 実行委員会

4 回開催（4/21，5/13，5/21，7/2）

第 185 回全国講演大会をﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ形式で開催．実行委員会を設置，準備活動を実施.

・開催期間：2025 年 5 月 23 日～26 日の 4 日間

・開催会場（講演会，総会，つながる展）：大同大学（名古屋市）

・開催会場（技術講習会）：ウインクあいち

大会開催後に振返りを実施，**次回**支部開催（'29 年春）**への申し送り"つながる"をまとめた**.

2025 年度　東海支部鋳鉄鋳物研究部会　活動報告

2026 年 1 月 30 日

開催日	場所	議事	参加者
2025.6.19	ウインクあいち 907 号室＋ WEB(ZOOM)	①部会長挨拶　②前回議事録の確認 ③生産性と環境対策の両立を目指す コールドボックス＆無機バインダープロセスの最新動向 （ASK ケミカルズジャパン㈱　灰岡様） ④砂型 3D プリンタ材料の現状と最新動向 （群栄化学工業㈱　飯塚様） ⑤最新の鋳型用バインダーの開発動向 （花王クェーカー㈱　青沼様） ⑥シェルモール法の最新樹脂/RCS（旭有機材㈱　高間様） ⑦鋳物砂、鋳型からのガス発生量の測定結果 （㈱瓢屋　水谷様） ⑧その他	会場 30 名 Web 28 名 合計 58 名
2025.9.18	ウインクあいち 1302 号室＋ WEB(ZOOM)	①部会長挨拶　②前回議事録の確認 ③カーボンニュートラルに向けたマツダの取り組み ～キュポラのカーボンニュートラル燃料全量転換～ （マツダ㈱　田中様） ④生型自動造型ラインにおける鋳鉄製部品の湯境不良低減 （中央可鍛工業㈱　山中様） ⑤不良低減と CO2 削減に向けたキュポラ溶解システムの開発 （㈱マツバラ　川島様） ⑥鋳鉄溶湯中の溶存酸素の測定について （㈱ニッサブ　久保田様） ⑦その他	会場 23 名 Web 25 名 合計 48 名
2026.12.18	ウインクあいち 903 号室＋ WEB(ZOOM)	①部会長挨拶　②前回議事録の確認 ③CV 黒鉛鋳鉄の黒鉛形態に及ぼす Cu と Sn 添加の影響 （川崎重工業㈱　淡路様） ④加熱処理したアルミニウム鋳鉄の耐溶損性 （近畿大学　浅野様） ⑤固溶強化フェライト基地球状黒鉛鋳鉄に及ぼす Cu, Cr の影響（アイシン高丘㈱　觸澤様） ⑥CE カップに注湯した球状黒鉛鋳鉄溶湯に発生する空隙の体積と熱分析曲線の関係　（三重県工業研究所　近藤様） ⑦その他	会場 21 名 Web 21 名 合計 42 名
2026.3.19	工場見学会 （株式会社 木村鋳造所 御前崎工場）	工場見学 90 分間、質疑応答 30 分間	募集中

会員：企業 51 社，大学・研究機関 14 機関，合計 65 社（2026.1.30）

2025 年度 鋳造工学会東海支部 非鉄鋳物研究部会 活動報告

開催日	場所	議事	参加者
2025 年 6 月 6 日	ウィンク あいち + WEB (ZOOM)	**第 154 回:多様な製造プロセスからのインスピレーション** **～鋳造型の競争力強化を目指して～** 1) アイシン軽金属における押出事業の取り組み (株)アイシン軽金属 吉田 朋夫 様 2) TAMIYA の金型技術と製品に準じた樹脂選定 (株)タミヤ 榎本 義之 様 3) プレスの型・工法を学ぶ トヨタ自動車(株) 櫻井 孝介 様 4) 寿命、高生産性を目指すダイカスト金型の考え方 SSK DCTech 佐々木 英人 様 5) AM 技術を用いた金型補修の最前線 ～導入事例と現場でのリアルな効果～ (株)フジ 吉田 夏樹 様	62 名 現地 40 名 + Web 22 名
2025 年 9 月 12 日 ～13 日	ゆずり葉 + WEB (ZOOM)	**第 155 回:次世代アルミニウム合金の設計と製造技術** 1) 二次合金として製造可能な高延性・高耐力合金の機械的特性及び各元素の影響 (株)大紀アルミニウム工業所 團野 瑛章、中門 康亮 様 2) 大規模物性データを利用した高耐力 ADC12 組成の探索とその有効性の実証 産業技術総合研究所 本山 雄一 様 3) 亜共晶 Al-Si-Fe 3 元合金における共晶凝固順序による諸性質の変化 (株)MRDC 森中 寿真 様 4) ギガキャスト用合金の動向 リョービ(株) 村上 衛 様 5) Al-Si-Cr 薄帯の製造と添加による亜共晶 Al-Si 合金中の鉄系化合物の微細化 日本軽金属(株) 松島 博実 様 6) 微量不純物が添加されたアルミニウム合金鋳物の機械的性質に及ぼす組織因子 いすゞ自動車(株) 茂泉 健 様	46 名 現地 26 名 + Web 20 名
2025 年 12 月 5 日	ウィンク あいち + WEB (ZOOM)	**第 156 回:学生と企業で創る、次世代の非鉄鋳物産業** 1) ダイカスト時の圧力負荷による熱伝達係数への影響 岐阜大学 清水 啓喜 君 2) パウダー式指向性エネルギー堆積法によるダイカスト用金型の表面改質 名古屋工業大学 川原 拓巳 君 3) Na 添加に伴う亜共晶 Al-Si 合金鋳造材の共晶 Si 粒子の形態変化 名古屋工業大学 寺島 礼示 君 4) パーキングブレーキハウジングを対象としたダイカスト鋳造方案の最適設計 三重大学 南出 大地 君 5) SPH 粒子法によるアルミニウム合金ダイカストのラドル注湯とプランジャ前進におけるスリーブ内波動解析 大同大学 瀬尾 優揮 君 6) 放射光 X 線を利用した 3D 内部観察 JASRI / SPring-8 上杉 健太朗 様 7) 学生向け会社紹介 光生アルミニューム工業(株), 美濃工業(株), (株)アーレスティ, リョービ(株)	51 名 現地 46 名 + Web 5 名
2026 年 3 月 13 日	ウィンク あいち + WEB (ZOOM)	**第 157 回:ダイカスト高品質化技術とマグネシウムダイカストの最前線** 1) ランナー加圧法の開発 リョービ株式会社 水草 康行 様 2) 型締力による圧縮ダイカスト法の開発 TOYO イノベックス株式会社 北川 智浩 様 3) 中国における半溶融マグネシウム合金チクソ成形技術の最新進展とビジネスチャンス 伊之密股份有限公司 Yizumi 卓 月新(Taku Zhuo) 様 4) アルミ合金半凝固レオロジーダイカスト統合プロセス技術の研究及び産業応用 珠海 RXT 技术总工 王继成 様 5) 溶湯難燃性マグネシウム合金ダイカストの大型部品への展開 ～ひとと地球環境に優しいモノづくりをめざして～ 株式会社戸畑グローバルマグネシウムコーポレーション 野坂 洋一 様	○名 現地 ○名 + Web ○名

会員:企業 45 大学・研究機関・有識者 16 計 61

2025年度 鋳造工学会東海支部 鋳造先端プロセス研究部会

開催日	場 所	議　　事	
参加者			
2025.7.7 参加者:44名	愛知県産業労働センター1103会議室	**第111回研究部会 「三輪謙治先生 瑞宝小綬章受章記念祝賀部会」** 1部:「瑞宝小綬章受章記念講演」 元 産業技術総合研究所 三輪 謙治 氏 2部:「三輪先生ご研究成果の未来」 「ADC12 合金セミソリッドダイカスト 量産化技術の開発と実用化」 愛三工業株式会社 市村 優汰 氏 「サーキュラーエコノミーを目指した電磁流を用いた アルミニウム鋳造合金からの高純度化連鋳法の創製」 産業技術総合研究所 田村 卓也 氏 「軽金属学会東海支部」との共催	
2025.8.26 参加者:14名	名古屋工業大学 NiTech Hall2 階	**第112回研究部会　企画テーマ「女性活動報告-第7回-」** 大学生・大学院生3名を含んでの座談会(13:00～16:00) ・議題:「AI を用いた効率的な働き方について」、 「大学院卒・博士卒はメリットがあるのか」、 「転職・昇進に関して」、 「仕事に関する目標に関して」、 「最近の就職活動に関して」 「軽金属学会東海支部」との共催	
2025.12.19 参加者:20名	愛知県産業労働センター1308会議室	**第113回研究部会 「サーキュラーエコノミー: 高延性アルミ鋳造合金の完全リサイクル材化」** 1.(委員講演)「リサイクルアルミ市場調査レポート」 コベルコビジネスパートナーズ株式会社 福岡 将史 氏 2.(議論の場)「意見交換・ディスカッション」 3.(委員講演)「今後の進め方に関して」 部会長 田村 卓也 氏	
2026.3.6 参加者:300名 (会議室70名)	オークスカナルパーク富山+Web会議	**第114回研究部会 産総研中部センター・日本鋳造工学会東海支部 鋳造先端プロセス研究部会 共催シンポジウム ～鋳造分野から見たアルミニウムのサーキュラーエコノミーに 関する現状と課題～** 1.「アルミ鋳物のボデー材への採用とリサイクル材の適用」 株式会社コベルコ科研 蛭川 謙一 氏(部会発表) 2.「鋳造分野から見たリサイクルアルミ材の日本、及び世界情勢」 NEDO イノベーション戦略センター 田村 卓也 氏(部会発表) 3.「アルミリサイクルによる循環経済型イノベーション都市・ 富山の構築に向けた取り組み」 富山大学 小野 英樹 先生 4.「アルミニウム資源循環に向けた不純物元素除去技術」 産業技術総合研究所 村上 雄一朗 氏 5.「特別講演／自動車におけるアルミ鋳造部品の動向と アルミリサイクル化の必要性」 トヨタ自動車株式会社 田端 英二 氏	

委員構成　企業:24名、大学・研究室:5名、試験研究機関:4名、有識者:4名　合計:37名

2025 年度　東海支部若手鋳造エンジニア懇話会 活動報告

2026 年 1 月 30 日

開催日	場所	議事	参加者
2025.5.24 -25	大同大学	**いもの体験教室**　【終了】 （小・中学生） （高校生）	小・中 59 名 高 6 名
2025.10.3	スズキ株式会社 エンケイ株式会社	**工場見学会**　【終了】	26 名
2026.1.30	名古屋駅前 イノベーションハブ 会議室	**東海 YFE 技術講習会** ・「粒子法鋳造シミュレーションとその特徴に着目した応用技術の開発」 国立研究開発法人 産業技術総合研究所徳永 仁史 氏 ・「AI ソリューション DataRobot を活用した製造 DX の実践と機械学習導入の課題解決アプローチ」 株式会社 NTT データ　近藤 立志 氏 ・「ものづくり改革の第一歩：Fusion で切り拓くスマート設計～解析と GenerativeDesign の機能概略と事例紹介～」 オートデスク株式会社　梅山 隆 氏	19 名

会員：企業 33 社，大学・研究機関 16 機関，合計 49 社（2026.1.30）